

JPEC BULLETIN

研修センター ニュース

Aug. 2021

編集・発行

公益財団法人

日本薬剤師研修センター

東京都港区赤坂1-9-13

三会堂ビル5F 〒107-0052

電話 (03)3568-8201

FAX (03)3568-0821

URL <http://www.jpec.or.jp/>

製 作 (株)薬事日報社

薬剤師と漢方薬

一般社団法人 日本生薬学会 会長 森田 博史

新型コロナウイルス感染拡大は、世界中の多くの方々健康や活動に影響を与えました。このような騒ぎに隠されてしまったかの感がありますが、今、日本は着実に超高齢化への道を進んでいます。

最近の高齢化社会において漢方治療は、現代医療と相互補完の形で応用され始めたことから、漢方製剤の需要はますます高まっており、病院の調剤室には医療用漢方製剤が置かれ、ドラッグストアでは一般用漢方製剤がセルフメディケーションに用いられています。このような医療現場における漢方薬の利用の増加から、薬剤師には漢方に関する専門的知識が要求されるようになっていきます。漢方の専門知識を身に付けるということは、医療現場における漢方治療の面で、医師と対等に向き合える武器を身に付けることとなります。

漢方薬は生薬の組み合わせでできている医薬品です。生薬は、そのものが多成分系の医薬品である特殊なものであり、漢方で重視している「バランス」を調節することに向いています。最近では、漢方エキス製剤については、エビデンスや副作用のデータが増えつつあり、漢方薬の利点を近代医薬品とうまく融合することで、治療効果と共に、患者さんのQOL向上にも大きく役立つはずで

日本生薬学会が日本薬剤師研修センターと共同で実施している漢方薬・生薬認定薬剤師制度は、2000年より開講して、すでに延べ7,000人以上もの薬剤師が履修し、3,317名(2020年12月31日現在)の認定者を出しております。本制度は、漢方薬・生薬に関する専門的知識を修得し、能力と適性を備えた薬剤師であることを認定するものです。認定されたことにより、患者や処方医師に自信を持って漢方薬・生薬に関する情報提供ができます。また、「漢方薬・生薬認定薬剤師」であることを、認定証掲示やIDカード着装により、患者や他の医療従事者にアピールすることもできます。生薬という特殊な多成分系薬物に基づいた漢方薬の理解は、今後、薬剤師にとってこれまで以上に有用になり、漢方薬・生薬の適正使用と正しい知識の社会への普及にも繋がっていくと考えております。

感染の拡大によって、研修の受講にも支障が生じてはおりますが、ウェブ技術などを活用することにより、より多くの薬剤師が漢方薬・生薬の世界の扉を敲き、高齢化社会における医療への貢献に繋げて欲しいと願っています。

今月の主な記事

巻 頭

・薬剤師と漢方薬 1

センター主催研修会

・病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する
 - 高血圧症 - 研修会開催のご案内 2

・e-ラーニングのご案内 4

センター便り

・薬剤師研修・認定電子システム(PECS)について 8

研修認定薬剤師制度 受講単位2単位

病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する－高血圧症－ 研修会開催のご案内

主催：日本薬剤師研修センター

後援（予定）：日本薬剤師会、日本病院薬剤師会

日本保険薬局協会、くすりの適正使用協議会

本年度は、高血圧症の病態と治療、薬物治療と薬学的ケアの実際について講義していただきます。

受講のお申込は、当財団ホームページ（<http://www.jpec.or.jp/>）上の「薬剤師研修支援システム」からとなります。詳細は当財団ホームページをご確認の上、お申込下さい。

◆開催日・会場・定員（当財団賛助会員を含む）：※受付は先着順で、定員になり次第締め切ります。

開催地区	日程（予定）	会場（予定）	定員
大阪	令和3年10月24日(日)	大阪YMCA国際文化センターホール（大阪府大阪市西区土佐堀1-5-6）	100名
東京	令和3年11月14日(日)	ベルサール八重洲 3階 Room 1.2.3 （東京都中央区八重洲1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル）	100名

◆プログラム（予定）：※プログラムの順番等は変更される場合がありますので、ご了承下さい。

時間	演題（仮題）	講師（敬称略）
12：20～12：30	挨拶	日本薬剤師研修センター
12：30～14：00	高血圧症の病態と最近の治療	帝京大学福岡医療技術学部 医療技術学科長／教授（内科学） 河野 雄平
15分	休憩	
14：15～15：45	高血圧症の薬物治療と薬学的ケアの実際	大阪医科薬科大学 薬学部 臨床薬学教育研究センター 特任教授 和田 恭一

◆研修会参加にあたっての注意：※マスクのご持参、着用をお願いします。

以下の事項に該当する場合は、会場への入場をお断りいたします。

- ・体温が37.5度以上の発熱がある場合
- ・発熱・咳・咽頭痛・倦怠感・嗅覚味覚異常などの症状がある場合
- ・過去14日以内に政府からの入国制限や入国後の観察期間が必要とされている国や地域への渡航歴がある場合、またそのような者との濃厚接触がある場合
- ・過去14日以内に新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者との濃厚接触がある場合

◆申込方法：

1. 当財団ホームページから「薬剤師研修支援システム」に入り（ログイン）、「新規登録（個人情報登録）」がまだの方は新規登録の手続きを行って下さい。すでに登録済みの方は、「受講者用ログイン画面へ」にログインして下さい。
2. 「研修会受講申込」メニューをクリックして検索画面を開き、研修会種別「病態・薬理シリーズ研修会（座学）」を選んで検索して下さい。「開催研修会一覧」が表示されます。
3. 本研修会の「詳細」をクリックし、表示される画面に従い、申込（受講料納入）手続きを行って下さい。

◆講演要旨集について：（講演要旨集のみの販売はいたしません。）

事前にお送りします冊子は、講演内容のスライドを掲載した要旨集です。必ずお受け取り下さい（研修会当日のお渡しはいたしません）。

研修会開催日の3日前までに届かない場合は、当財団宛にE-mailにてご連絡をお願いします。

E-mail pess-info@jpec.or.jp

◆**受講料**（講演要旨集代、送料込）：お申込完了後の受講料の返金はいたしませんので予めご了承下さい。

一般：4,400円（本体4,000円、税400円）

当財団個人賛助会員：3,300円（本体3,000円、税300円）

（※当財団個人賛助会員の方は次記の【注】をご確認の上、お申込下さい。）

◆**受講票について**

「薬剤師研修支援システム」で申込完了後に、ご登録のメールアドレス宛に届く「研修会受講申込を受け付けました」というメールが受講票となります。研修会当日は、このメールを印刷して、必ずご持参下さい。

◆**単位交付について**

研修会開始前の受付時に、受講票へ受付印を押します。全講演終了後に、受付印を押した受講票を回収します。

研修会終了後、当財団にて出席を確認した後に、薬剤師研修支援システムに登録されている住所宛に単位を郵送します。

なお、講義開始後の入場、途中退席、受付印を押した受講票の提出がない場合、単位の発送はいたしません。



ご注意ください

【注】日本薬剤師研修センター 個人賛助会員の方々へ

事前に、「薬剤師研修支援システム」へ個人情報の新規登録（1回のみ）を行って下さい。

「個人賛助会員番号」および「有効期間」は、賛助会員証が届いてから1か月以内もしくは支援システム新規登録後1か月以内に、自動的に支援システムに反映されます。支援システムにログインし、「個人情報更新」メニューより確認をお願いします。

有効な当財団個人賛助会員として登録しているにもかかわらず、「個人賛助会員番号」および「有効期間」の情報が更新されていない場合は、支援システムに登録されている「氏名（フリガナ）」、「生年月日」、「薬剤師名簿登録番号」に相違がある可能性がありますので、「個人情報更新」メニューよりご確認いただき、修正をお願いします。

その後、当財団宛、メールにて個人賛助会員番号および期間更新の依頼をして下さい（メール本文に、氏名・フリガナ・生年月日・薬剤師名簿登録番号・個人賛助会員番号も記載して下さい）。

本研修会お申込の際は、「薬剤師研修支援システム」にログインし、「研修会受講申込」メニューをクリックして検索画面を開き、研修会種別「病態・薬理シリーズ研修会（座学）」を選んで検索して下さい。表示された「開催研修会一覧」より本研修会の「詳細」をクリックし、受講料が賛助会員価格となっていることを確認してお申込手続きを完了して下さい。

なお、お申込後の受講料の変更はお受けいたしておりませんので、何卒、ご注意の上お申込下さい。

e-ラーニングのご案内

下記、当財団主催研修会が、e-ラーニングで研修できます。受講のお申込は、当財団ホームページ上の「薬剤師研修支援システム」からとなります。

詳細は、当財団ホームページに掲載していますので、そちらをご確認の上、お申込下さい（定員のあるものは、定員になり次第、受付締切となります）。

なお、研修会によっては、継続的に受講申込を受け付けています。研修会名称・収録日が同じものは、同一の研修会ですのでご注意ください。

<医薬品・医療機器法に基づく医薬品の安全対策>

医薬品・医療機器法に基づく医薬品の安全対策（収録日：令和3年3月5日）

<薬剤疫学入門セミナー>

薬剤疫学入門セミナー（収録日：令和2年11月24日）

<薬剤師が知っておきたいバイオ医薬品の基礎知識>

薬剤師が知っておきたいバイオ医薬品の基礎知識（収録日：令和2年1月27日）

<病態と薬理を理解して薬学的ケアを実践する研修会（病態・薬理シリーズ）>

国際感染症Ⅰ－国際感染症の現状と耐性菌への対処－（収録日：平成30年11月4日）

国際感染症Ⅱ－感染症の国際化に対する対応－（収録日：令和元年10月27日）

国際感染症Ⅲ－予防接種をめぐる諸問題－（収録日：令和2年10月11日）

肺がん（収録日：平成30年6月24日）

血液がん（収録日：令和元年7月21日）

<認定実務実習指導薬剤師 更新講習（講座④）>



【注意】 この講習の受講対象者は、認定実務実習指導薬剤師の認定を取得してから5年以上が経過し、認定実務実習指導薬剤師の更新申請を予定している方です。

（認定実務実習指導薬剤師更新講習会は、研修認定薬剤師制度の受講単位は取得できません）

【更新講習】 2021年度 認定実務実習指導薬剤師 更新講習（講座④）

研修認定薬剤師制度認定対象研修会（集合研修）

8月の認定対象研修会をご案内いたします。これらの研修会の認証番号はG01です。

研修会によっては、参加資格、参加費用が必要な場合、定員により受講申込を締め切っている場合等がありますので、それぞれの連絡先にご確認の上、ご参加下さい。一覧表で研修会名称の前に「」のついている研修会に参加し修得した単位は、「漢方薬・生薬認定薬剤師更新のための単位」として、「」のついている研修会に参加し修得した単位は、「小児薬物療法認定薬剤師更新のための単位」としてご利用できます。なお、直近の情報については、当財団ホームページでご案内しておりますので、併せてご活用下さい（情報が変更になっている場合もありますので、ご注意下さい）。

開催日	研修会名称／研修会内容	主催者 連絡先	開催場所	単位
関東・甲信越地区（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、新潟、長野）				
8/1(日)	昭和大学薬学部生涯研修プログラム 褥瘡治療に対するトータルアプローチ 他	昭和大学薬学部 kensyu@pharm.showa-u.ac.jp(大井)	昭和大学 旗の台キャンパス（東京都）	1
8/2(月)	ファーマシーセミナーアドバンスオンライン研修 (8月2日開催) 爪白癬のUPDATE	一般社団法人 日本薬局学会 kiuchi@nippon-pa.org(木内)	一般社団法人 日本薬局学会（東京都）	1
8/4(水)	第127回 おやま薬・薬連携研修会 肺炎の怖さ、新型コロナウイルス感染症の動向	一般社団法人 小山薬剤師会 (FAX) 0285-37-8339(研修担当)	新小山市民病院 (栃木県)	1
8/22(日)	第5回 チーム医療で役立つコミュニケーション上達講座 コミュニケーションを円滑に進めるためのスキルや身体の使い方	一般社団法人 日本臨床栄養協会 03-3467-0446(中村)	佐伯栄養専門学校 (東京都)	3
8/24(火)	第79回 板薬イブニングセミナー 肺がんと卵巣がん診断と治療	一般社団法人 板橋区薬剤師会 itayaku@onyx.ocn.ne.jp(事務局)	板橋区薬剤師会 研修室 (東京都)	1
8/25(水)	 地域薬剤師スキルアップ研修会 基礎から学ぼう！ 漢方処方シリーズ フレイルを漢方の眼から見ると	一般社団法人 地域薬剤師スキルアップ研究会 ichikaiakabane@pinokio-pharmacy.com(中澤)	株式会社ピノキオ薬局 2階会議室（栃木県）	1
8/29(日)	第8回 コミュニティファーマシーフォーラム (Web開催) 薬剤師と栄養士がタッグを組む新たな薬局業界の未来	一般社団法人 日本コミュニティファーマシー協会 info@ja-cp.org(吉岡)	日本コミュニティファーマシー協会（東京都）	2
8/30(月)	医薬総合研究会 東京都大田区研修会 うっ血性心不全の治療について	一般社団法人 医薬総合研究会 s.yamamoto9980@gmail.com(山本)	プライマリー薬局 大森オフィス（東京都）	1
東海・北陸地区（静岡、愛知、岐阜、三重、富山、石川、福井）				
8/6(金)	レベルアップセミナー 最新の知見を踏まえた抗血栓薬による薬物療法 他	特定非営利活動法人 名古屋臨床薬剤師研究会 ncp@nicp.jp(後藤)	高見研修センター (愛知県)	2

開催日	研修会名称/研修会内容	主催者 連絡先	開催場所	単位
8/8(日)	④ 第48期 東海漢方入門講座 8月例会 誰にも分かる漢方基礎 五臓「肺」 他	東海漢方協議会 kanpou.tokai@gmail.com (事務局 古橋)	名古屋市立大学 (愛知県)	3
近畿地区 (滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山)				
8/7(土)	第13回 奈良CDEの会学術講演会 (WEB研修) 高齢者糖尿病	奈良県病院薬剤師会 080-5786-8993 (東)	奈良県総合医療センター (奈良県)	2
8/28(土)	④ 入門講座 症例で学ぶ中医学 (WEB) 脾・胃の弁証と治療	一般社団法人 日本中医学会 nihonchuigakkai@gmail.com (鈴木)	新石原ビル (WEB開催) (大阪府)	2
中国・四国地区 (鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知)				
8/3(火)	シリーズ研修会2021 大麻について知ろう、応用編	一般社団法人 福山市薬剤師会 084-926-0588 (寺田)	学校法人福山大学 社会 連携推進センター (広島県)	1
8/3(火)	令和3年度 香川県臨床薬剤師研修会 病院、薬局、地域を繋げる多職種栄養連携	一般社団法人 香川県薬剤師会 087-891-2431 (石井)	サンポートホール高松 (香川県)	1
8/4(水)	賀茂東広島精神科医会学術講演会 うつ病における診療課題	一般社団法人 東広島薬剤師会 082-423-7340 (城迫)	東広島保健医療センター 3階大会議室 (オンライ ン) (広島県)	1
8/28(土)	第82回 医療薬学公開シンポジウム エーアイ アイシーティと共存し歩む薬剤師業務 の今後の展望	一般社団法人 日本医療薬学会 082-257-5597 (広島大学病院 薬剤部 峠越)	広島県薬剤師会館 (広島県)	2
九州地区 (福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄)				
8/21(土)	薬局ビジョンに関する研修会 薬剤師さんに知ってほしい! オピオイドと地域緩 和ケアの話	公益社団法人 熊本県薬剤師会 096-370-5800 (葉山)	熊本県薬剤師会館 (熊本県)	1

研修認定薬剤師制度 集合研修対象 インターネット研修

当財団では平成14年6月より、インターネット研修を研修形態の1つとして取り入れました。このインターネットによる研修は、当財団に登録されたインターネット研修実施機関が行います。インターネット研修のメリットは、国内・外に在住する薬剤師が必要な研修項目を選択し、時間にとらわれることなく自己計画によって学習できることにあります。各研修会を受講し、単位申請を行うと、「集合研修」としての単位が修得できます。90分の講義に対して1単位の受講シールを発行します。是非ご活用下さい。

※インターネット研修による集合研修は、当財団が認めたテストまたはアンケート等を含めた所定の課程に則って行います。

研修会名称	実施機関
インターネット薬剤師生涯教育講座	ファーマストリーム (http://www.pharmastream.net/)
メディカルナレッジ	医療教育研究所 (https://www.medical-knowledge.net/)
薬剤師のためのe-ラーニング	MPラーニング (https://www.mp-learning.com/)
副作用診断教育プログラム	徳島文理大学香川薬学部 (https://kp.manabinaoshi.jp/)
地域包括ケアを担う薬局薬剤師の為のインターネット研修	杉浦記念財団 (http://sugi-zaidan.jp/iseminar_new/index.html)
かかりつけ薬剤師.com	医歯薬アドバンス365 (https://www.かかりつけ薬剤師.com/)
AMEE薬剤師生涯学習プログラム	医薬教育倫理協会 (https://pll.amee.or.jp/)
「サブネット」かかりつけ薬剤師の為のサプリメント・健康食品動画研修プログラム	NHPインターナショナル認定機構 (http://sapnet.jp/)

新規加入賛助会員のご紹介

大森万峰子（大阪府） 澤村 浩（神奈川県） 高野 洋子（愛知県） 三塚 操（大分県）
（敬称略）

研修認定薬剤師数	111,490名	認定実務実習指導薬剤師数	25,446名	小児薬物療法認定薬剤師数	720名
漢方薬・生薬認定薬剤師数	3,625名	個人賛助会員数	359名	特別賛助会員数	33社

令和3年6月末日現在

※なお、各都道府県別認定薬剤師の氏名は当財団ホームページに掲載しています（3か月毎に更新しています）。



薬剤師研修・認定電子システム（PECS）について

当財団では、薬剤師の研修及び認定手続きの電子化を進めています。

これは、現在は書類を用いて行っているものを、すべて電子的な方法で行うこととするものです。

そのため、新たに、薬剤師研修・認定電子システム（PECS）を構築しています。PECSの稼働後は、研修の受講や認定申請等はこのシステムのみで行うことになります。

1. 概要をホームページに掲載していますので、ご覧下さい。随時更新します。掲載場所はホームページの「各種認定制度等を知る」→「認定手続き等の電子化（お知らせ）」です。
2. 現在、本稼働に先行して薬剤師のPECS登録を行っています。登録方法は上記1の掲載場所の「2-2 薬剤師のPECS登録（令和3年3月版）」に記載していますので、良く読んでいただき、ご登録下さい。
3. 質問は電子メールのみで受け付けます。pecs-info@jpec.or.jpにお寄せ下さい。回答は個別には行わず、取りまとめてホームページに掲載します。
4. 電子化後は研修受講シールは発行されませんが、それまでに取得した研修受講シールは、薬剤師研修手帳又は研修受講シール整理表に貼付して、認定申請時に提出して下さい。